

平成 27 年 1 月 28 日

各 位

会 社 名 スカイマーク株式会社  
代 表 者 名 代表取締役会長 井手 隆司  
(コード番号：9204 市場一部)  
問い合わせ先 代表取締役社長 有森正和  
TEL. 03-5708-8280

## 民事再生手続開始の申立て及び資金支援等に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 1 月 28 日午後 7 時より開催した取締役会において民事再生手続開始の申立てを行うことについて決議し、その後、東京地方裁判所に申立てを行い、弁済禁止の保全命令及び監督命令が発令されるとともに、多比羅誠弁護士（ひいらぎ総合法律事務所）が監督委員に選任されましたので、お知らせいたします。

このような事態に至り、株主、取引先その他関係先の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけすることとなりましたことを、衷心よりお詫び申し上げます。

今後は、当社支援の意向を表明いただいているインテグラル株式会社（以下「インテグラル」といいます。）より、東京地方裁判所の所要の手続きを経た上で、資金支援、収支改善支援及び運営支援等を受けつつ、全社一丸となって当社事業の再生に向けて全力で取り組む所存でございますので、何卒ご理解と引き続きのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 申立ての理由

当社は、平成 8 年の設立後、平成 10 年には定期航空運送事業免許を取得し、安全と低コストを両立した定期航空運送サービスを提供してまいりました。平成 22 年 3 月期には、売上高約 410 億円、営業利益約 31 億円を計上し、その後も平成 25 年 3 月期までは、当社の業績は堅調に推移してまいりました。

しかしながら、当社は、平成 24 年 6 月から、エアバス A330 型機合計 10 機のリースを受けて利用してきたところ、平成 26 年 1 月頃から始まった急激な円安の進行により、これらのドル建てリース料の支払いが大きな負担となりました。加えて、競合他社との競争の激化、想定を超える円安の進行、燃料費の高止まり等の要因により、当社の業績は著しく悪化し、平成 26 年 3 月期において 1,845 百万円の当期純損失を計上いたしました。

このような業績の悪化を受けて、当社は、不採算路線の運航の休止等を通じてコスト削減に努めましたが、徹底したコスト削減を実現するには至らず、業績の抜本的な改善には至りませんでした。

その間、当社は、平成 27 年 3 月期の第 2 四半期においても 5,744 百万円の当期純損失を計上し、当社の会計監査人による四半期レビュー報告書においては継続企業の前提に疑義がある旨付記されることとなりました。

加えて、当社は平成 23 年 2 月 18 日に AIRBUS S. A. S. 社（エアバス社）と計 6 機の A380 型機の購

入契約を締結いたしました。その売買代金等の支払を巡るエアバス社との交渉が難航し、ついには平成 26 年 7 月 25 日に当該契約についての解除及び 7 億ドル（日本円にして約 830 億円）の解約違約金の支払いに関する通知をエアバス社から受けるに至りました。当社としましては、当該解約違約金の金額には合理性がないと考え、当該金額の減額についてエアバス社と交渉を行っておりますが、当該解約違約金の支払いが発生すれば、当社の財務基盤がさらに悪化することも懸念される状況にあります。

そのため、これらの要因から、当社としては、自主再建は極めて困難であり、当社事業の再生のために資金支援等を受けることが不可欠であるとの判断に至り、検討を進めて参りました結果、今般、東京地方裁判所に対して民事再生手続開始の申立てを行い、所要の手続きを経た上で、インテグラルより資金支援、収支改善支援及び運営支援等を受けることといたしました。なお、インテグラルからは、全面的にサポートしていく意向があることを表明していただいております。

## 2. 負債総額

約 71,088 百万円

## 3. インテグラルの概要

インテグラル（代表取締役：佐山展生、山本礼二郎）は、日本国内の上場・未公開企業等を対象とした日本の独立系プライベート・エクイティ投資会社として、2007 年 9 月に創業されました。インテグラルとは【積分、積み重ね】を意味しており、投資先企業の経営陣とハートのある信頼関係を構築し、最高の英知を積み重ねてまいります。インテグラルは、自己資金・ファンド資金の両方を用いた独自の「ハイブリッド投資」により、長期的視野に立ったエクイティ投資を行っております。投資後は『経営と同じ目線・時間軸』をもって投資先企業と共に歩み、企業価値向上支援チーム「i-Engine」による経営・財務の両面での最適な経営支援を行います。投資先企業の発展を通じて社会に貢献し、【信頼できる資本家】たることを目指しております。

インテグラルの概要は以下のとおりです。

(1) 名 称	インテグラル株式会社
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内二丁目 1 番 1 号
(3) 役員 の 状 況	代表取締役 パートナー 佐山 展生 代表取締役 パートナー 山本 礼二郎 取 締 役 パートナー 鈴木 愛作 取 締 役 パートナー 辺見 芳弘 取 締 役 パートナー 水谷 謙作 社外取締役 竹内 弘高 常勤監査役 櫛田 正昭 監 査 役 本林 徹
(4) 事 業 内 容	エクイティ投資 エクイティ投資に付随する経営および財務に関するコンサルティング
(5) 設 立 年 月 日	平成 18 年 1 月 12 日

#### 4. 今後の見通し

今後につきましては、東京地方裁判所及び監督委員の監督のもと、所要の手続きを経た上で、インテグラルによる資金支援、収支改善支援及び運営支援等を受けつつ、お取引先様、お客様の皆様をはじめとする関係者各位のご支援ご協力を賜りながら、安全かつ安定した運航を維持し、当社事業の再生に向けて全力で取り組む所存です。

#### 5. 有価証券上場規程第 605 条第 1 項に規定する再生計画等の審査に係る申請の有無

有価証券上場規程第 605 条第 1 項に規定する再生計画等の審査に係る申請については、行わない予定です。したがって、当社株式は、東京証券取引所が定める規程により所定の期間を経た後に上場廃止となる見込みであります。

以 上

(参考) 申立ての概要及び当社の現況

1. 申立ての概要

(1) 申 立 日	平成 27 年 1 月 28 日
(2) 管 轄 裁 判 所	東京地方裁判所
(3) 事 件 名	平成 27 年 (再) 第 6 号
(4) 申 立 代 理 人	<p>〒107-0061 東京都港区北青山三丁目 6 番 7 号 青山パラシオタワー 6 階 電 話 03-5468-7860 F A X 03-5468-7899 佐藤総合法律事務所 弁護士 佐藤 明夫 弁護士 清水 匡輔</p> <p>〒102-0083 東京都千代田区麹町二丁目 3 番地 麹町プレイス 9 階 電 話 03-3221-9873 F A X 03-3221-9874 弁護士法人ほくと総合法律事務所 弁護士 中原 健夫 弁護士 石毛 和夫 弁護士 倉橋 博文 弁護士 千葉 恵介 弁護士 井田 大輔 弁護士 横瀬 大輝</p> <p>〒102-0083 東京都千代田区麹町二丁目 3 番地 麹町プレイス 8 階 電 話 03-6261-2501 F A X 03-6261-2502 大知法律事務所 弁護士 金井 暁 弁護士 高野 哲也</p>

2. 当社の現況

(1) 名 称	スカイマーク株式会社
(2) 所 在 地	東京都大田区羽田空港三丁目 5 番 7 号
(3) 役 員 の 状 況	代表取締役会長 井手 隆司 代表取締役社長 有森 正和 取締役執行役員 松尾 愛一郎 取締役執行役員 鈴木 圭太 常勤監査役 坂木 公禎 監査役 大野 尚 社外監査役 鳥羽 史郎

	社外監査役 中本 伸一			
(4) 事業内容	定期航空運送事業他			
(5) 資本金	14,186,733,442 円			
(6) 設立年月日	平成 8 年 11 月 12 日			
(7) 大株主及び持株比率 (平成 26 年 9 月 30 日現在)	氏名又は名称	所有株式数(百株)	保有割合(%)	
	西久保 慎一	279,132	30.56	
	株式会社エイチ・アイ・エス	59,261	6.49	
	山佐株式会社	41,674	4.56	
	西久保 遥也	27,300	2.99	
	西久保 直輝	27,300	2.99	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,828	0.75	
	吉田 望	6,509	0.71	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,974	0.65	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,967	0.65	
	松井証券株式会社	5,925	0.65	
(8) 株主総数	29,984 名(平成 26 年 9 月 30 日時点)			
(9) 株式の状況	(発行する株式の種類及び発行済株式数) 普通株式: 91,344,200 株			
(10) 従業員数	2,209 名(派遣社員・受入出向者を除く。)			
(11) 労働組合	該当事項なし			
(12) 負債総額	約 71,088 百万円			
(13) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態(単位: 百万円。特記しているものを除く。)				
	決算期	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期
純資産		42,882	46,824	44,689
総資産		67,736	74,230	78,771
1 株当たり純資産(円)		469.12	510.60	486.26
売上高		80,255	85,943	85,975
営業利益又は損失(△)		15,283	4,674	△2,506
経常利益又は損失(△)		15,747	8,091	△403
当期純利益又は損失(△)		7,705	3,778	△1,845
1 株当たり当期純利益又は損失(△)(円)		88.17	41.55	△20.29
1 株当たり配当金(円)		0.00	4.00	0.00